

## 事業所における自己評価結果（公表）

公表:平成 31 年 1 月 19 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」富士宮校

|             |   | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点  | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標                   |
|-------------|---|--|----|-----|--|--|
| 環境・<br>体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である  | ○  |     | 法令上十分なスペースを確保しています。                                  | 3つある支援室を状況により適切に使い分けていきます。                     |
|             | ② | 職員の配置数は適切である   | ○  |     | 法令上必要とされる人数より1名多く指導員を配置しています。                        | 利用されている方の状態像を踏まえ、必要な人員を配置していきます。               |
|             | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている             | ○  |     | 各々の特性に応じて視覚的な情報伝達を行っています。                            | 今後バリアフリー化を含め、ユニバーサルデザインを随時取り入れていきたいと思っています。    |
|             | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている   | ○  |     | 毎日時間を定め清掃、消毒を行っています。                                 | 今後も継続し、清潔な空間を保つため、ハード面の補修を視野に入れていきたいと思っています。   |
| 業務改善        | ⑤ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している  | ○  |     | 毎日ミーティングを行い、全職員が目標に対して現在の支援がどうであるか確認、提案できるようになっています。 | 継続して行っていくとともに、経験等に関係なく意見が言える環境を作っていきたいと思っています。 |
|             | ⑥ | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている                              | ○  |     | 保護者向けアンケートを実施し、その結果を共有し、改善に努めています。                   | 今回のアンケート結果を踏まえ、今後も改善に努めていきます。                  |
|             | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している | ○  |     | ホームページを開設し評価及び改善内容を公開しています。                          | 公開していることを利用者様に広くお伝えし、周知していきたいと思っています。          |
|             | ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている   |    | ○   | 第三者評価はまだ受けていらず、検討しています。                              | 重要事項説明書等で検討結果等をお知らせしていきたいと思っています。              |
|             | ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している  | ○  |     | 定期的な内部研修を設けています。                                     | 外部研修においても積極的に研修参加の機会を作っていきたいと思っています。           |

|          |   |  |   |  |  |   |
|----------|---|--|---|--|--|---|
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している   | ○ |  | 定期的に保護者様及び利用者様と面談を行っています。                  | 利用者様、保護者様との信頼関係を築き、より正確なニーズの把握に努めています。                        |
|          | ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している   | ○ |  | SDQ、NC プログラムを利用して                          | 必要に応じて他のアセスメントツールも利用したいと思います。                                 |
|          | ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | ○ |  | アセスメントをもとにして複数領域の目標を立て支援を行っています。           | 「地域支援」等注力が弱い分野に対しても社会資源を活用しながら、適切な支援内容が設定できるよう努めていきたいと思っています。 |
|          | ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている  | ○ |  | 毎日ミーティングを行い、全職員が目標に対して現在の支援がどうであるか確認しています。 | 全職員が職種や年数に関係なく提案等できるよう努めていきたいと思っています。                         |
|          | ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っている   | ○ |  | 支援を行う担当、副担当を決め、プログラム検討を行っています。             | 必要に応じケース会議を開き、全職員で共有、議論ができるよう努めてまいります。                        |
|          | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している   | ○ |  | 近況を確認し、支援を提供しています。                         | 研修に積極的に参加し、より多くのアイデアを取り入れていきます。                               |
|          | ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している   | ○ |  | 基本個別ですが、アセスメントをもとに必要な応じて集団活動を取り入れています。     | 多角的な側面から見ていき、集団活動が必要であるかを検討し作成していきたいと思っています。                  |
|          | ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している   | ○ |  | 毎日ミーティング、朝礼を行い、情報共有をしています。                 | 役割分担の中に危険予知トレーニング等を盛り込みながら行っていきたいと思っています。                     |
|          | ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している  | ○ |  | 毎日ミーティング、報告会を行い、情報共有しています。                 | 些細なことでも意見が交わせるように雰囲気づくりを行ってきたいと思っています。                        |
|          | ⑲ | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている   | ○ |  | 全員が確認できるようにしています。                          | 連続性のある支援、記録になるよう努めていきます。                                      |

|                          |   |   |   |  |   |  |
|--------------------------|---|---|---|--|---|--|
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑳                                       | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している   | ○ |  | 概ね3か月に1度見直しをしています。  | 期間内に達成できる目標を心掛け、モニタリングに合わせて計画が見直せるように努めています。 |
|                          | ㉑                                       | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している                               | ○ |  | 児童発達支援管理責任者の他必要に応じて支援員も参加するようにしています。                      | 直接支援する支援員もより多く会議に参加できるように、検討していきたいと思います。     |
|                          | ㉒                                       | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている   | ○ |  | 子育て支援センター等へ見学、訪問をしています。                                   | より情報交換が密にできるよう、関係を気づいていきたいと思います。             |
|                          | ㉓                                       | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)<br>地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている |   | ○  | 現在該当する利用者様がおりません。   | 主治医等の意見を尊重しながら、連携をとっていききたいと思います。             |
|                          | ㉔                                       | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)<br>子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている             |   | ○  | 現在該当する利用者様がおりません。   | 主治医等の意見を尊重しながら、連携をとっていききたいと思います。             |
|                          | ㉕                                       | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている                   |   | ○  | 移行支援としては行っておらず、必要があった時に情報共有を行っています。                       | 保育所等と密に連絡が取れるよう関係を作りたいと思います。                 |
|                          | ㉖                                       | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている                               |   | ○  | 移行支援としてではなく、就学後にケース会議等の形で連携をしています。                        | 就学前から連携が取れるよう検討していきたいと思います。                  |
|                          | ㉗                                       | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている                        | ○ |  | 児童発達支援センターへの訪問、見学を実施しています。                                | 継続して定期的に訪問させていただき、助言を受けていきたいと思います。           |
| ㉘                        | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある |   | ○ | イベント(クリスマス会等)を開催し、交流の場を作っていますが今年度は都合により開催できませんでした。 | クリスマス会など地域交流ができるイベントを実施し、障害の有無にかかわらず、一緒に活動できる場を作りたいと思います。 |  |
| ㉙                        | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している | ○   |   | 児童発達支援責任者の他必要に応じて指導員も参加しています。                      | 今後も継続的に参加し、より多くの職員が参加できるようにしていきたいと思います。                   |  |



|            |                                     |  |   |                 |                                       |  |
|------------|-------------------------------------|--|---|-----------------|---------------------------------------|--|
| 保護者への説明責任等 | ③①                                  | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている   | ○ |                 | 毎回の支援後に保護者様へのフィードバックの時間を設けています。       | お互いに認識にズレが生じないよう、しっかりと連携をとっていききたいと思います。                  |
|            | ③②                                  | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている   | ○ |                 | 毎回の支援後に相談を受け、時間を設けてアドバイスを行っています。      | 当事業所だけでなく、他事業所と連携を取り、研修、ワーキンググループなどの情報提供を行っていききたいと思います。  |
|            | ③③                                  | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている   | ○ |                 | 契約時に書面とともに説明をしています。                   | 今後も丁寧に説明を行える時間を取っていききたいと思います。                            |
|            | ③④                                  | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | ○ |                 | 支援計画と今後の展望について話し合う時間を取り、説明の上同意を得ています。 | 不明な点がないよう、専門用語はあまり使わずに、わかりやすく対応をしていききたいと思います。            |
|            | ③⑤                                  | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている  | ○ |                 | 定期的に面談を行い、他の場での様子も聞いています。             | 必要に応じて他機関と連携し、専門機関の情報提供を行っていききたいと思います。                   |
|            | ③⑥                                  | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している   | ○ |                 | 保護者向けのイベントの掲示をしています。                  | 当事業所でも開催を検討していききたいと思います。                                 |
|            | ③⑦                                  | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している                           | ○ |                 | 支援後にフードバックの他相談を受け付け、別時間を設けて助言を行っています。 | 十分に相談の時間が取れるよう、相談予約の申し込みが簡単に行えるようにしていきたいと思っています。         |
|            | ③⑧                                  | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している   | ○ |                 | 会報は随時持ち帰れるようにし、イベント等は掲示も併せて行っています。    | 新しく会報が出た際には保護者様へお知らせするようにしていきたいとおもいます。                   |
|            | ③⑨                                  | 個人情報の取扱いに十分注意している  | ○ |                 | 個人情報を書かれた書類はすべて鍵付きの部屋に保管しています。        | 今後は療育上あまり必要ない情報は聞かないようにするなどパーソナルデータの取り扱いに留意していききたいと思います。 |
|            | ④①                                  | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている  | ○ |                 | 視覚情報を活用し、実施しています。                     | 今後はユニバーサルデザインなども活用しわかりやすくしていきたいと思っています。                  |
| ④②         | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っている | ○  |   | イベントとしてどなたでも参加で | 地域への周知が浅いため、ポスター等を利用し、認               |  |

|         |  |   |                                      |  |   |
|---------|--|---|--------------------------------------|--|---|
|         |  |   |                                      | きる行事を行っています。                               | 知を深めていきたいと思ひます。                               |
| 非常時等の対応 | ④1   | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している | ○                                    | マニュアルを策定し、必要な情報は掲示しています。                   | 掲示しているものは周知を図るため、利用者、保護者への呼びかけを行っています。        |
|         | ④2   | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている                                  | ○                                    | 場面を想定し、月一回の避難訓練を実施しています。                   | 必要に応じて足りない物品などを揃えていきたいと思ひます。                  |
|         | ④3   | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している                                   | ○                                    | ご利用前にアセスメントの時間を十分に取り、確認しています。              | 聞き取りだけでなく、了解をいただけた方にはお薬手帳などでも確認をしていきたいと思ひます。  |
|         | ④4   | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている                                | ○                                    | 全ての利用者様に対してアレルギーの有無を確認しています。               | 指導時に該当物質と接触が起こらないよう留意していきます。                  |
|         | ④5   | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している   | ○                                    | ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。             | ヒヤリハット・事故報告の作成マニュアルを策定し、些細なことでも共有していきたいと思ひます。 |
| ④6      | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | ○   | 内部研修として、定期的に研修を設けています。               | 具体例を示しながら、虐待、身体拘束の理解を職員全体で深めていきます。         |   |
| ④7      | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | ○   | 重要事項説明書及び契約書に記載し、契約時に保護者に対して説明しています。 | 具体例を示しながら、利用者様、本人にご納得いただけるよう説明していきたいと思ひます。 |   |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成 31 年 1 月 19 日

事業所名 こどもサポート教室きらり富士宮校 保護者等数（児童数）3（4）回収数 2 割合 67 %

|          |   | チェック項目  | はい  | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見                      | ご意見を踏まえた対応                            |
|----------|---|---|-----|-----------|-----|-------|--------------------------|---------------------------------------|
| 環境・体制整備  | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  | 100 |           |     |       |                          |                                       |
|          | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか   | 100 |           |     |       |                          |                                       |
|          | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか  | 100 |           |     |       |                          |                                       |
|          | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか  | 100 |           |     |       |                          |                                       |
| 適切な支援の提供 | ⑤ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか  | 100 |           |     |       |                          |                                       |
|          | ⑥ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 100 |           |     |       |                          |                                       |
|          | ⑦ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか  | 100 |           |     |       |                          |                                       |
|          | ⑧ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか  | 100 |           |     |       |                          |                                       |
|          | ⑨ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか  |     | 100       |     |       | 個別プログラムを利用しているので何とも言えない。 | イベント等を通じて交流の場を作りたいと思います。              |
| 保護者への説明  | ⑩ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか  | 100 |           |     |       |                          |                                       |
|          | ⑪ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか  | 50  | 50        |     |       |                          | ガイドラインを基調としての支援内容の説明を十分に行っていきたいと思います。 |

|                                 |   |   |     |    |  |    |                        |                                     |   |
|---------------------------------|---|---|-----|----|--|----|------------------------|-------------------------------------|---|
| 明<br>等                          | ⑫ | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか   | 50  |    |  | 50 |                        |                                     |   |
|                                 | ⑬ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか                                   | 100 |    |  |    |                        |                                     |   |
|                                 | ⑭ | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか  | 100 |    |  |    |                        |                                     |   |
|                                 | ⑮ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか   |     | 50 |  |    | 50                     | 他の父兄とお会いする機会があまりないのでよくわからない。        | 開催している保護者向け研修等を掲示以外にも周知していきたいと思います。     |
|                                 | ⑯ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 100 |    |  |    |                        |                                     |   |
|                                 | ⑰ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか   | 100 |    |  |    |                        |                                     |   |
|                                 | ⑱ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか              | 50  |    |  |    | 50                     | 他事業所ではフェイスブック、インスタグラムを使用している。       | ホームページのみでの発信のため、広く周知できるよう検討していきたいと思います。 |
|                                 | ⑲ | 個人情報の取扱いに十分注意されているか   | 100 |    |  |    |                        |                                     |   |
| 非<br>常<br>時<br>等<br>の<br>対<br>応 | ⑳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか          | 50  |    |  | 50 |                        | 保管場所等周知していきたいと思います。                 |   |
|                                 | ㉑ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか   | 50  |    |  | 50 | 抜き打ちで月一回程度実施するのが良いのでは。 | 月に一度訓練を行っておりますので、情報の開示をしていきたいと思います。 |   |
| 満<br>足<br>度                     | ㉒ | 子どもは通所を楽しみにしているか  | 100 |    |  |    |                        |                                     |   |
|                                 | ㉓ | 事業所の支援に満足しているか  | 100 |    |  |    |                        |                                     |   |

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。  
※回答内容の数字は全体に対してのパーセンテージで表しています。

